

気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）へ賛同を表明

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社（本社：京都市東山区、代表取締役社長：樋口章憲）は、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD：Task Force on Climate-related Financial Disclosures）の提言に賛同を表明しました。



TCFDは、G20からの要請を受け、金融安定理事会（FSB）により設立されたタスクフォースです。パリ協定に基づく温室効果ガス排出削減の取組みは世界中で気運が高まっており、気候変動によるリスクおよび機会が経営に与える財務的影響を評価し、ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標の4項目について開示することを推奨しています。

当社は、「企業を通じてよりよい社会を建設しよう」を社是として、環境・社会・経済における持続可能性に配慮したサステナブル経営に取り組んでいます。本提言に賛同することで気候関連のリスク、機会について、経営戦略に反映し、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、それらを財務諸表等に落とし込んで開示し、企業価値の持続的な向上につなげてまいります。

<参考>

◆TCFDについて

<https://www.fsb-tcfid.org/>

◆当社の環境への取り組みについて

<https://www.sanyo-chemical.co.jp/sustainability>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
三洋化成工業株式会社 広報部
電話 075-541-4312